

事業所における放課後等デイサービス自己評価結果（公表）

公表：令和5年3月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	3	遊具配置や活動導線への配慮、状況に応じて玩具の入れ替え等工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	3	法的な職員定数より多く配置していますが、今後も検討・工夫をしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	3	利用する児童ひとりひとりが安心安全な環境のものとびのび過ごすことができるよう定期的に振り返りを行っています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			今後もチーム全体で定期的に評価・確認をしていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		アンケートをもとに協議しました。できることから改善していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			ホームページで公開するとともに保護者へ自己評価結果を配布します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	3	今後の検討課題です。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			外部研修には積極的に参加し、研修内容を職員間で共有しています。令和5年度は外部研修の他、事業所内研修を行います。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		標準化されたアセスメントツール事業所に加え、事業所独自の項目等を追加し活用しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		担当者を固定せず、チーム全体で協議しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		季節に応じた活動プログラムを取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		事前に話し合うとともに児童の希望要望等も取り入れた課題を設定しています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		ひとりひとりに合わせた計画書の作成に努めています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		朝礼で、振り返りと当日の活動内容、役割分担を確認しています。更なる内容の充実と定着を図っていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2		記録について再度振り返る機会を持ち、支援の質の向上を図っていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		必要に応じて連絡帳、電話、面談を実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	1		5領域を基本として支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		児童発達支援管理者が中心となって参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		臨機応変に対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	当事業所では受け入れを行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1	主に保護者や相談支援専門員を通じて情報交換・共有をしていますが、必要に応じて訪問も検討していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		成長の過程はその後につながる必要な情報でもあるため、保護者の了承を得ながら他機関と連携を図っていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		研修参加とともに助言をいただく機会がありました。今後も積極的に連携を図っていきます。

175	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	土曜日や長期休暇等には児童館を活用させていた だいていますが、他児童との活動する機会は少な いのが現状です。今後の検討課題です。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1	発達支援ワーキングで事例発表をさせていただきました。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	}	今後の更なる検討課題と捉えています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		適宜説明させていただいています。 ご希望時には迅速に対応します。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5	検討課題です。 令和5年度に保護者会を企画する予定です。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			真摯に受け止め対応していきます。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		ホームページ上で行事を中心に掲載しています。 また、長期休み等の場合は事前にお知らせを配布しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	5	2		アンケートをもとに協議し、今後も配慮の意識を高めていきます。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	今後の検討課題です。
非常	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2		当事業所独自のマニュアルを再度見直しを行っています。適宜更新し、周知する体制を整えています。

時 等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			事業所独自で避難訓練週間を設定し行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3		外部研修に積極的に参加しています。 虐待防止委員会を立ち上げ、令和5年度より本格的に活動していきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5		現在、対象となる児童はおりませんが、今後必要となった場合には具体的な説明と同意のもと計画書に記載していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		保護者に確認するとともに必要に応じて指示書の提出をお願いしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			大きな事故につながらないよう、ヒヤリとした・ハッとした段階でその原因と背景を共有し、対策を講じています。ヒヤリハットは重要であり、今後も行っていきます。